

第17期（令和3年3月期）決算公告

令和3年6月29日

東京都大田区大森本町一丁目6番1号

株式会社 GENDA SEGA Entertainment

代表取締役 上野 聖

貸借対照表

〔 2021年3月31日現在 〕

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	7,339	流動負債	4,477
現金預金	4,302	支払手形	123
売掛金	1,149	買掛金	911
原材料及び貯蔵品	1,313	短期借入金	711
前払費用	530	未払金	900
未収入金	24	未払費用	1,020
その他	19	預り金	309
貸倒引当金	△0	賞与引当金	174
固定資産	9,698	その他	325
有形固定資産	3,215	固定負債	6,539
建物	1,853	長期借入金	4,289
工具器具備品	605	長期未払金	30
アミューズメント施設機器	755	長期預り保証金	15
その他	1	資産除去債務	2,204
無形固定資産	72	負債合計	11,016
ソフトウェア	58	(純資産の部)	
ソフトウェア仮勘定	14	資本金	50
その他	0	資本剰余金	17,048
投資その他の資産	6,410	資本準備金	1,149
長期前払費用	44	その他資本剰余金	15,899
前払年金費用	190	利益剰余金	△11,076
敷金保証金	5,320	その他利益剰余金	△11,076
繰延税金資産	853	繰越利益剰余金	△11,076
貸倒引当金	△1	純資産合計	6,021
資産合計	17,038	負債及び純資産合計	17,038

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

〔 自 2020年4月 1日
至 2021年3月 31日 〕

(単位：百万円)

科 目	金 額
I 売 上 高	28,760
II 売 上 原 価	26,508
売 上 総 利 益	2,252
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,561
営 業 利 益	△2,308
IV 営 業 外 収 益	
受 取 利 息	0
そ の 他 営 業 外 収 益	81
V 営 業 外 費 用	
支 払 利 息 及 び 割 引 料	55
固 定 資 産 除 却 損	125
そ の 他 営 業 外 費 用	46
経 常 利 益	△2,453
VI 特 別 利 益	
そ の 他 特 別 利 益	3,745
VII 特 別 損 失	
固 定 資 産 売 却 損	0
減 損 損 失	13,457
そ の 他 特 別 損 失	1,562
税 引 前 当 期 純 利 益	△13,728
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	186
法 人 税 等 調 整 額	△1,230
当 期 純 利 益	△12,684

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

〔 自 2020年4月 1日
至 2021年3月 31日 〕

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本 合計	純資産 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他 利益 剰余金 繰越 利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
当期首残高	100	1,149	15,849	16,998	1,724	1,724	18,822	18,822
当期変動額								
減資	△50		50	50				
剰余金の配当					△117	△117	△117	△117
当期純利益					△12,684	△12,684	△12,684	△12,684
当期変動額合計	△50	-	50	50	△12,801	△12,801	△12,801	△12,801
当期末残高	50	1,149	15,899	17,048	△11,076	△11,076	6,021	6,021

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に関する注記

1-1 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法・・・移動平均法による原価法
(収益性の低下による簿価切下げの方法)

1-2 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとした定額法によっております。

なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

1-3 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については当該の貸倒実績による繰上率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員への退職給付に備えるため、当事業年度末日における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末日において発生していると認められる額を計上しております。なお、数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による按分額を発生の日から均等償却する

こととしております。

なお、当事業年度末においては、年金資産見込額が退職給付債務額から未認識教理計算上の差異を調整した額を上回るため、当該超過額 190 百万円を投資その他の資産の「前払年金費用」として表示しております。

1-4 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

① 当事業年度の末日における発行済み株式数

2021年3月31日現在

	前期末株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	21,001	—	—	21,001
合計	21,001	—	—	21,001

② 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

1) 2020年7月3日開催の臨時株主総会において次のとおり決議しています。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	116 百万円
1株当たりの配当額	5,552.36円
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年7月31日

3. その他に関する注記

1 減損損失

当期において、以下の資産グループについて減損損失を計上致しました。

(単位：百万円)

用途	場所	種類	減損金額
アミューズメント施設	東京都他	建物	1,975
		工具器具備品	462
		その他	122
事業用資産	東京都他	アミューズメント施設機器	9,185
		建物	757
		工具器具備品	114
		その他	837
合計			13,457

当社はキャッシュフローを生み出す最小単位として、主として店舗を基本単位としてグルーピングしております。営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループ及び市場価額が著しく下落している資産グループの帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。